

企 画 書

企 画 名	親子はみがき教室 2	
日 時	令和3年10月9日(土)	
場 所	当施設	
目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・虫歯について学び、歯の大切さを知る。 ・正しい歯磨きの仕方を学ぶ。 ・保護者に児童の口内状況を把握してもらう 	
時 間	内 容	備 考
10:30	※事前確認(用意): 歯ブラシ、コップ、手鏡、フッ素 ※会場設営: テレビ、PCの設置、椅子、扇風機、音響 講師到着	講師: 歯科衛生士 H.I
11:00	歯みがき教室開始 講話(20分): ①虫歯 ②歯茎の病気 ③歯みがき順番確認	職員: M/I/A/T/O
11:25	休憩(5分): 歯ブラシ・鏡の準備	
11:30	実践(30分) 歯みがきの順番通りに各自磨いていく(染だしなし) 保護者には仕上げ磨きを手伝ってもらう(講師からのアドバイスが入る)	
11:45	歯みがき終了後うがいをし、各自休憩(5分)	
11:50	フッ素(1分) 質疑応答・感想(10分) ※グループで考える	
12:00	終了 ※各自室内へ戻り、感想用紙記入	

☆☆ 反省・子ども達の様子 ☆☆

- ・去年から続けて歯磨き教室をしているため、職員イメージができており準備がスムーズにできた。
- ・今回は緊急事態宣言が明けたため、保護者を招いて教室を開くことができた。全世帯の保護者にきていただき、子ども達もとても嬉しそうだった。
- ・感染症対策から講話は短縮となった。少し物足りない気もしたが、1年生にとっては、ちょうどよい時間だったと感じた。また、染め出しもできなかつたため次回ぜひやりたい。

- ・後半の歯みがき実践は、念入りに歯みがきの順番を確認し、保護者による仕上げ磨きの時間も長かった為、保護者に子どもの口内状況を知る時間をしっかりとることができた。
- ・先生からのクイズや質問に対して、手を挙げる児童が多かった。普段手を挙げない児童も発表しており、成長を感じられた。
- ・グループで質問や感想を考えたが、できているグループは、発表のサポートまでしていた。できなかったグループは、職員がサポートに入るがリーダーのみが考えていた。練習を重ねていきたい。
- ・兄弟児が参加できたところもあり、兄弟で歯みがきの習慣が身につくようになったと保護者から嬉しい報告があった。



はみがき きょうしつ かんそう



なまえ()

1. むしば ってなあに？

2. はぐきのびょうき になったら どうなる？

3. むしば や はぐきのびょうき
になったらどうしたらいい？

4. じぶんのは はたいせつに したほうがいいです
か？ それはなぜですか？

★これからも まいにち はみがき しょうね★

